

伊豆の国市立長岡南小学校 学校だより



あやめだより

令和6年1月号

「当たり前の一日一日を大切に」

校長 牧野 宏之

新しい年を迎えました。本年もよろしくお願
いいたします。

年末には、今年の出来事を振り返るテレビ番
組が放映されました。

明るいニュースとしては、大谷翔平選手や熱
海富士関、藤井聡太竜王等、夢に向かって突き
進む若者の活躍が心に残っています。特に、子
供たちにとって身近な野球、サッカー、バレー、
バスケット等での活躍は、感動と勇気、夢を持
ち続けることの素晴らしさを教えてくれました。



その反面、つらく悲しいニュースとしては、依然として終わらないウクライナ
やパレスチナでの戦争。元日には、甚大な被害が出た能登半島地震や飛行機事故。
避難所となった学校の映像を見ると、いつから通常の学校生活が再開できるのか、
心が痛みます。

本年度は、5月にコロナの扱いが5類に変わり、学校現場にも当たり前の日常
が戻ってきました。泊まりでの自然教室や東京への修学旅行、全校での南っ子祭
りもできました。通常の学校生活を行うことのできる有り難さと共に、それは当
たり前ではないことも感じます。



子供だけでなく、大人にとっても大切な一年一年で
すが、特に小学生にとっては、生涯に一度きりの〇年
生です。その時にしか体験できないことがあります。

2020年3月、全国の学校が新型コロナにより休校
になりました。2011年3月、東日本大震災が発生し
ました。当たり前の日常は、突然途絶えることがあり
ます。

3学期の授業日数は49日間です。学習面だけで
なく生活面でもまとめの時期です。一日一日を健康に過
ごせるようご支援をお願いいたします。